

名津井 吉裕
高等司法研究科・教授

【研究】

「入会団体による総有権確認請求権(最三小判平6・5・31)」潮見＝道垣内編『民法判例百選Ⅰ(第9版)』(有斐閣・2023・2月)を執筆した。

「第三者の訴訟担当と判決効の拡張——変動する第三者に対する判決効の拡張」『次世代民事司法の理論と実務』(法律文化社・2023・4月予定)を執筆した。

『新基本法コンメンタール民事執行法(第2版)』(日本評論社・2023・4月予定)の執筆部分(26条・27条・28条・32条・33条・34条)の改訂作業を行った。

「倒産手続における担保権の取扱い(1)——担保権総論、典型担保——」藤本＝野村編『基礎レーニング倒産法(第2版)』(日本評論社・2022・9月)を執筆した。

「抵当権者の一部配当受領と残部の時効中断」松本＝潮見＝下村編『判例プラクティス民法1総則・物権(第2版)』(信山社・2022・5月)を執筆した。

「夫婦の同居義務と間接強制」「不作為債務の間接強制決定の要件」松本＝潮見＝松井編『判例プラクティス民法2債権(第2版)』(信山社・2023・4月予定)の改訂作業を行った。

【教育】

2020年度は、以下の授業を担当した。

【春夏学期】「民事訴訟法応用1Eクラス」(LS必修)

「民事訴訟法応用1Fクラス」(LS必修)

「演習1a/2a」(学部)

「特別講義(法と開発)」(学部:「総合演習(法と開発)」と合同)

「民事訴訟法」(博士前期:「民事訴訟法特殊講義1」博士後期と合同)

【秋冬学期】「民事訴訟法応用2Eクラス」(LS必修)

「民事訴訟法応用2Fクラス」(LS必修)

「演習1b/2b」(学部)

「民事訴訟法特殊講義2」(博士後期)

以上のほか、指導した法研・M2の大学院生が修士の学位を取得した。

【管理運営】

- アドミッション委員会の委員として会議に出席し、入試運営等に関与した。
- 国際交流室の室員として国際交流事業に関与した。
- 法学会運営委員として会議に出席し、法学会が所管する業務に従事した(7月開催の「法学の基礎」「政治学の基礎」、1月開催の「憲法」「民法」の企画および実施等)。
- 学生生活委員会の部局委員として業務に関与した。

【社会貢献】

- 奈良県労働委員会・公益委員として、労使紛争解決の支援に従事した。
- 司法試験考査委員として令和4年度考査に協力した。
- 司法試験考査委員として令和5年度考査に協力した。
- 2015年4月より引き続き、日本民事訴訟法学会関西支部研究会を主宰した。
- 2019年5月より引き続き、ADR仲裁法学会の常務理事(雑誌担当理事)として学会運営に協力した。